

市の各種制度や施設、地下鉄・バスのダイヤなどは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

🖥️ **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

QRコードからもアクセスできます→



市役所・区役所などの連絡先

●市役所

〒060-8611 中央区北1西2/地下鉄大通駅下車
☎211-2111（代表）FAX218-5161（広報課）

●区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）

中央区	南3西11	☎231-2400	FAX231-6539
北区	北24西6	☎757-2400	FAX757-2401
東区	北11東7	☎741-2400	FAX742-4762
白石区	本郷通3北	☎861-2400	FAX860-5236
厚別区	厚別中央1の5	☎895-2400	FAX895-2403
豊平区	平岸6の10	☎822-2400	FAX813-3603
清田区	平岡1の1	☎889-2400	FAX889-2402
南区	真駒内幸町2	☎582-2400	FAX582-0144
西区	琴似2の7	☎641-2400	FAX641-2405
手稲区	前田1の11	☎681-2400	FAX681-6639

●大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）

午前9時～午後4時30分（土・日曜、祝・休日を含む）
☎281-8153 耳や言葉の不自由な方は☎281-4622

●救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関などの案内）

フリーダイヤル ☎0120-20-8699
携帯電話、PHS専用 ☎221-8699

●夜間急病センター

中央区大通西19/地下鉄東西線西18丁目駅下車
☎641-4316 FAX615-8604

👤札幌の人口と世帯

1月1日現在（前月比）
国勢調査ベース
1,899,664人（+248）
879,709世帯（+235）

🚗市内の交通事故

平成20年1月1日～12月31日（前年比）
発生 9,326件（-674）
死者 29人（-20）
傷者 10,978人（-993）

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、ご希望の地域には、市が委託した民間の会社による直接配布も行っています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

📖 札幌市総務局広報部広報課

〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

表紙のことば

そのときを形に

きたく とんでんにしょうがっこう ねん くみ さの たい すけ
北区・屯田西小学校5年3組 佐野 太亮

ぼくたちの作った作品のテーマは、「そのときを形に」です。形づくりがとても難しく、曲げたり、のぼしたり、ぐるぐる巻き付けたりしました。完成したときは達成感があり、しっかりした作品になったので、うれしかったです。



ねん くみ ともたち せんせい
5年3組のお友達と先生

広報クイズ

問題

札幌で花博を開催した場合、総事業費が約245億円と想定されていますが、このうち札幌市の負担額はいくらでしょう。

約□□□億円

プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウイズユーカード（1,100円分）を差し上げます。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課（左下）へ。1人1通。2月20日（金）消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、1月号の正解は「**23216**」でした。

今月の広報番組

📺 テレビ	📻 ラジオ
愛・らぶサっぽロ (HTB) 2月14日（土）午前7時15分～30分（字幕付き） 【内容】雪がつなぐ地域の交流	スマイルさっぽろ (HBC) AM 1287kHz 第2・4土曜 午前9時15分～25分 【内容】まちづくりトーク。 ※2月14日市長出演
さっぽろイロ。 (HBC) 2月25日（水）午前10時15分～18分ごろ ※情報番組「ユメイロ。」（午前9時55分～10時25分）内 【内容】道産の食材が集まる店「道産食彩HUG」	さっぽろアート・ウィークリー (AIR-G) FM 80.4MHz 毎週土曜 午前11時15分～25分 【内容】人形浄瑠璃2009 さっぽろ人形浄瑠璃 芝居 あしり座定期公演。
いいコト聞いた (UHB) AM 1440kHz 第2・4日曜 午前8時55分～9時 【内容】ますます便利に安全に！札幌の地下鉄	さっぽろ散歩 (STV) FM 82.5MHz 毎週土曜 午前11時30分～45分 【内容】母子家庭を支援しています。
ウオッチング札幌 (TVH) 毎週水曜 午後10時54分～59分 【内容】快適な冬を過ごすために～雪対策の現場から。	サっぽロ・シティ・ナビ (NORTH WAVE) FM 82.5MHz 第1・3日曜 午前9時50分～10時 【内容】使った後の食用油、どうしていますか？。
札幌ふるさと再発見 (STV) 毎週土曜 午前11時54分～59分 【内容】子供も大人も一緒に遊ぼう！～南区の活動から。	中央・東・白石・厚別・豊平・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記6区の区民のページをご覧ください。



「札幌で花博」 あなたはどうか考えますか

この特集へのお問い合わせは企画部企画課 ☎211-2192へ

これまでの議論

16年5月	札幌商工会議所から市に対して花博開催を求める要望書が提出される
9月	市議会にて花博に対する基本的認識を市が表明
17年7月	札幌商工会議所を中心に、「さっぽろ花博」誘致推進期成会が設立される
18年6月	市議会にて、関係団体と十分意見交換しつつ、花博の実現の可能性について検討することを市が表明
19年11月	有識者、市関係部局の職員からなる検討委員会が発足
20年2月	市議会にて、20年度に花博に対する市民意識調査を行うことを市が表明
3月	札幌で花博を開催した場合の調査結果がまとまる
9月	市議会にて、花博に関する調査結果を基に、仮に札幌で開催した場合の事業展開について市が表明
12月	市議会にて、市民1万人アンケートなどを20年度内に実施し、市民意見を把握することを市が表明

市民意見を踏まえた上で、開催の是非を判断

う え だ ふ み お
札幌市長 上田 文雄



私は、札幌をさらに魅力ある街に、また、世界に冠たる環境都市にするために、この街の持つ豊かな自然を守り、育てていくことが大変重要と考えています。

市民の誰もが緑に親しみ、「環境首都・札幌」の実現に向けて、役割を果たしていく。そのきっかけとして、世界中の花々と環境技術が結集し、多くの市民・企業が携わる「国際園芸博覧会（通称・花博）」は、大きな意義があります。私自身、2004年の浜名湖花博の開催地を昨年訪れ、花博の持つまちづくりへの大きな可能性を感じました。

市では、平成16年から市議会などで花博の開催について議論を重ねてきました。その中で、実施には100億円を上回る巨額の経費が必要なることも明らかになりました。

これだけの支出を伴う大事業であるだけに、開催するか否かの判断には、市民の皆さんの考えをしっかりと受け止めることが不可欠だと私は考えています。ぜひこの特集を読んで、「札幌で花博を開催すべきか否か」について、ご意見をお寄せください。いただいた意見を踏まえ、開催の是非について判断致します。

市議会での質疑の内容は、市議会ホームページ www.city.sapporo.jp/gikai で見るすることができます

花博とは

花博とは、国際園芸博覧会の通称。大規模な会場に世界中の特色ある花や木、植物を移植し、数カ月にわたって市民や観光客を楽しませるイベントです。

緑あふれる街の創造などを目的として、一九六〇年にオランダで行われて以降、ヨーロッパでは定期的に開催。日本でも一九九〇年の大阪「花の万博」をはじめ、淡路、浜名湖で行われています。

開催には、あらかじめ国際園芸家協会（AIPH）に申請し、承認を受ける必要があります。

参考事例 '86さっぽろ花と緑の博覧会

緑化推進を目的として開催。国際博覧会ではないが、全国各地から出展があり、「リリートレイン」がお目見えするなど、多くの観光客を楽しませた。
会期1986年6月～8月（65日間）
会場百合が原公園
来場者数約148万人
総費用約20億円※公園造成費を除く
経済効果約82億円

札幌で花博を行う場合の想定

仮に札幌で花博を開催した場合、どのような形がふさわしいか、市がまとめた想定を紹介します。

テーマ:「環境」
コンセプト:「より環境を重視した市民の新たなライフスタイルの提唱」

理由市民・企業・行政が協力し、将来にわたって環境保全に取り組む街・札幌を目指すきっかけとして期待できるため

クラインガルデン展示ゾーン ドイツに多く見られる小屋付き市民農園を展示

出展庭園ゾーン 各国から出展された庭園を設置

修景ゾーン 約3,000種の植物を展示する花壇や農園を設置

修景展示ゾーン 仮設建築物を配置し環境に関するパネルなどを展示

屋内施設では、展示のほか、食べ物やグッズの販売などを行う

テーマ庭園等ゾーン 公園全体を使い、テーマ別の庭園を設置

会場:
モエレ沼公園
および
さとらんど

理由既存の施設を活用し、施設の整備などを最小限にとどめることができるほか、緑豊かなイメージがテーマと合うため

期間:5月下旬～
10月上旬
(約140日間)

理由国際園芸博覧会の会期要件（3カ月～6カ月）と、札幌の花の開花条件を考慮し、積雪期を避けつつできるだけ四季の花々を楽しんでもらうため

開催年:2015年以降

理由4年前までに国際園芸家協会への申請が必要であり、準備に少なくとも6年程度の期間を要すると見込まれるため

目標入場者数:300万人

理由類似イベントの実績、観光客の入り込み状況、周辺人口が少ないことなどを考慮し、浜名湖花博の約545万人を下回るものと想定されるため

総事業費:約245億円

詳細は次ページで紹介

緑豊かな札幌こそ花博開催にふさわしい



「さっぽろ花博」
誘致推進期成会会長
(札幌商工会議所会頭)

私たちは、花博が緑豊かな札幌にこそふさわしいイベントであると考え、かねて開催を提唱してきました。自然との共生が求められる現在、緑豊かな街として札幌を国内外にアピールする格好の機会であると同時に、多数の来場者による経済効果も期待できます。札幌を元気にするためにもぜひ実現させたいです。

たかむき いわお
高向 巖さん

開催した場合のメリット

- 1 花と緑の街として札幌のイメージがアップする
- 2 市民の環境に関する意識が啓発される
- 3 環境関連の新たな産業の育成が期待できる
- 4 738億円の経済効果が見込める

花博を開催した場合の直接的なメリットとして、経済効果があります。イベントの準備・開催のために、新たな需要が生まれるほか、来場者の宿泊、観光による消費などで多くのお金が札幌で使われることが見込めるのです。調査の結果、市内で使われるお金の総額は約738億円と試算されました。

浜名湖花博（静岡県浜松市）



会場は花博開催のために建設され、開催後も県の観光名所となった。延べ2万5,000人のボランティアが活躍し、目標を大きく上回る集客を達成。
会期2004年4月～10月（187日間）
会場浜名湖ガーデンパーク
来場者数約545万人
総費用約436億円（うち県負担267億円）
 ※用地取得などの関連事業費を除く
経済効果約1,925億円

市の負担は百六十五億円
 さまざまなメリットをもたらす花博ですが、大規模かつ長期にわたるイベントであるだけに、掛かる経費も膨大になります。
 事業費は、花博終了後も開催地を環境活動の拠点として活用することを前提にして試算。既存施設を活用するなど、できるだけ経費を抑えるよう精査を重ねましたが、それでもなお、約百六十五億円が札幌市の負担として見込まれる結果になりました。

札幌で花博を行う場合の

総事業費 **約245億円**

見込まれる収入を差し引くと

札幌市の負担額

約165億円

試算に当たっては、類似の花博や全国都市緑化フェアなどの事業費を参考にしています。また、できるだけ既存の施設を利用することで施設整備費を抑制しています。

■総事業費の内訳

項目	内容	費用	収入など	市負担額
① 博覧会に直接掛かる経費	会場の建設費、事務局の運営費、イベントのPRなどの広報費、国際園芸家協会との交渉に掛かる経費など	約125億円	約60億円	約65億円
② 出展に掛かる経費	屋内の展示に掛かる経費、関連するイベント開催に掛かる経費など	約40億円	約10億円	約30億円
③ 関連施設の整備に掛かる経費	さとらんど南側の用地取得、臨時駐車場、公園の整備などに掛かる経費など	約60億円	なし	約60億円
④ その他整備に掛かる経費	付近の道路の整備費など	約20億円	約10億円	約10億円
合計		約245億円	約80億円	約165億円

※試算は最低限必要な経費を見込んだものであり、事業の内容や国・道の支援状況などにより増減する可能性があります

どのような収入がある？

左表の①については入場料収入、企業からの協賛金が、②④については国や道からの補助金、民間企業の出展による収入などが見込まれ、それぞれの事業費に充てられることとなります。

開催後はどうなる？

できるだけ将来に負担を残さないような開催形態を想定していますが、それでも新規施設の維持管理費が年間約1億円～2億円発生することが見込まれます。

心豊かな暮らしを実現できるかがポイント



マイロフェ MyLoFE 編集長
 ふじかわ しろう
 藤川 志朗さん

花博で花のある心豊かな暮らしが浸透すれば、市民の幸福感が増すだけでなく、英国のように観光資源にもなります。しかし多額の負担は行政サービスの低下を伴い、次の世代に重荷を残すでしょう。札幌の園芸家のレベルは高いので、この人たちが活躍する機会を増やせば、花のある暮らしは浸透しやすくなると思います。

※MyLoFE…花の育て方、ガーデニングノウハウなど、北海道における花のある暮らしに関する情報を紹介する、隔月発行の雑誌

165億の負担が意味するもの

花博を開催するならば、約165億円という巨額の費用を捻出する必要があります。現在、市の財政は収支不足が見込まれる厳しい状態にあり、これだけの費用を賄うのは容易なことではありません。

市の事業や予算に例えると

ちえりあ（生涯学習センター）の建設費（約160億円）とほぼ同額、敬老パスの本年度予算（約42億円）の約4倍に相当し、一冬の雪対策予算（約144億円）を上回ります。また、小学校だと7校建つ計算になります。

皆様のご意見を必要としています

花博を札幌で開催するかどうか、その是非を決めるには、市民の皆さんの率直なご意見が欠かせません。今回の特集をご覧の上、ぜひご意見をお寄せください。頂いた意見を踏まえ、是非について判断し、後日、結果について本誌に掲載する予定です。併せて、無作為抽出による「1万人アンケート」も行いますので、アンケートが届いた方はご協力をお願いします。

意見募集

市コールセンターにて電話、ファクス、Eメールで受け付けます。
電話222-4894 **ファクス**221-4894
Eメールinfo4894@city.sapporo.jp
 ※ファクス、Eメールの場合は住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。
受付期限2月27日（金）

NEWS 01

敬老パスの利用上限額を 来年度から引き上げ



6万円と7万円を新たに設定します

変更1 利用上限を7万円まで拡大!

利用可能額	利用者負担額
1万円	1,000円
2万円	3,000円
3万円	6,000円
4万円	8,000円
5万円	1万円
6万円	1万3,500円
7万円	1万7,000円

新設

七十歳以上の方が、地下鉄、路面電車、路線バスを優待料金で利用できる敬老優待乗車証（敬老パス）。これまでは一枚で一万円分利用できる乗車証を、上限五万円として希望枚数交付していました。このたび、利用金額を増やしてほしいとの市民の声を受け、三月に交付する来年度の乗車証から上限額を七万円に拡大。併せて、利用期間や未使用乗車証の返還期間の延長も行います。

来年度分の申し込みは二月十六日(月)までです。申請の手続きについては26ページをご覧ください。

76 詳細 高齢福祉課 ☎211-29

変更2 利用できる期間を1カ月延長

[有効期間:4月1日～来年4月30日]

H21	H22	H22
4/1	3/31	4/30

使い切れずに処分していた乗車証を、有効に使うことが可能に **1カ月延長**

変更3 未使用乗車証の返還期間を2カ月延長

[返還期間:4月1日～来年5月31日]

H21	H22	H22
4/1	3/31	5/31

使っていない乗車証は、5月31日まで払い戻しできます **2カ月延長**

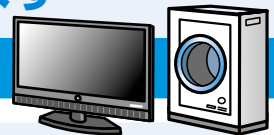
変更2・3の期間延長は、21年度の乗車証からの適用です

※現在使用している20年度の乗車証は、利用・返還期間とも3月31日(火)までです。

NEWS 02

薄型テレビ・乾燥機の処分方法が変わります

家電リサイクル法の改正を受け、販売店が有料で回収します



旧 3月までは
大型ごみ収集センターへ

大型ごみとして、市が有料で回収しますので、大型ごみ収集センターでお早めに手続きを。

新 4月1日(水)からは販売店へ

ブラウン管テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンと同様に、販売店が有料で引き取り、家電メーカーがリサイクルします。

- 1 大型ごみ収集センター☎281-8153へ電話し、収集日、受付番号、処理金額などを確認
- 2 スーパー、コンビニエンスストアで、処理手数料シールを購入
- 3 収集当日の朝、午前8時30分までに指定された場所へ出す

■費用

種類	処理費用	
液晶テレビ・プラズマテレビ	20型未満	500円
	20型～24型	900円
	25型以上	1,800円
衣類乾燥機	500円	

■大型ごみとしての受付・収集最終日

お住まいの区	北・東・西・手稲	白石・厚別	豊平・清田	南	中央
受付最終日	3/23(月)	3/24(火)	3/25(水)	3/26(木)	3/27(金)
収集最終日	3/25(水)	3/26(木)	3/27(金)	3/30(月)	3/31(火)

申込 大型ごみ収集センター☎281-8153へ電話
午前9時～午後4時30分(土・日曜、祝・休日を含む)

●買い替える場合

新製品を購入する販売店へ回収を依頼

●買い替え以外の場合

- ・処分する製品を購入した販売店へ回収を依頼
- ・販売店が分からない場合は、市内の家電回収協力店へ依頼(協力店は市コールセンター☎222-4894へお問い合わせください)

■主要メーカーのリサイクル料金

種類	リサイクル費用	運搬費用	
液晶テレビ・プラズマテレビ	15V型以下	1,785円	販売店により異なる
	16V型以上		
衣類乾燥機	2,520円		

【詳細】環境事業部企画課☎211-2912

完成は
平成23年
春を予定

みんなが集う楽しい都心に 生まれ変わる 創成川通と駅前通

平成23年春の完成に向け、現在工事を進めている創成川通と札幌駅前通。このたび、創成川通地上部分と札幌駅前通地下通路の整備の概要がまとまりましたので紹介します。

【詳細】通り全体については、創成・駅前整備担当 ☎211-2641
アート作品については、市民文化課 ☎211-2261

※イラストはイメージです。今後、変更する場合があります

【D】〈西野康造〉作品

創成川の
アンダーパスは、
地上部に先行して
3月24日（火）に開通。
名称が「創成トンネル」
になります。

創成川通 Soseigawa-dori

A 創成橋と周辺広場

創成川の二つのアンダーパスを一つに結び、南5条から北3条までの間を連続化。都心部を通過する車はアンダーパス、都心部に入る車は地上部を走らせることで渋滞の緩和を図ります。アンダーパス上の4車線分には、水に親しめる緑地を新たに整備します。

テーマに沿った潤いと憩いの空間を創造

歴史やイベントなど、テーマに応じた広場を設け、くつろげる空間を目指します。

A 札幌の歴史を学ぶ 《創成橋と周辺広場》

明治43年に建設された、道内でも珍しい石造りのアーチ橋を復元。橋の周囲にレンガ敷きの広場を設け、創成川の基となる用水路を開削した大友亀太郎の像などを移設し、札幌の歴史を感じてもらえるスペースにします。



大友亀太郎像



札幌建設の地碑

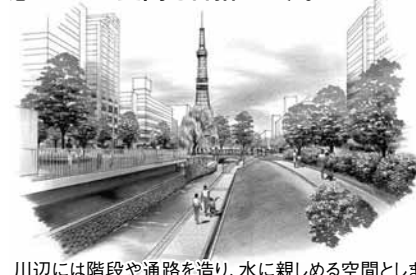
B さまざまなイベントを開催 《仮称・狸二条広場》

創成川上に幅30メートル、最大で長さ70メートルにもなる広場を設置。広場では創成川東地区や狸小路のお祭りなどさまざまなイベントの開催が可能となるほか、創成川で分断されていた狸小路と二条市場が地上でつながります。



四季折々の緑を楽しめる 《水と緑の憩いの空間》

親水緑地には、「札幌の木」であるライラック約230本を植え、初夏には満開のライラック並木を楽しむことができます。また、ハルニレのほか、サクラやモミジなどさまざまな樹種を植え、四季を感じられる空間を目指します。



川辺には階段や通路を造り、水に親しめる空間とします

EVENT イベント

完成したトンネルを歩いてみよう！ 創成トンネルウォーク

地下トンネル内を、開通前に歩いてみませんか。自動車専用のトンネルのため、歩いて通るのは今回が初めて最後の機会となります。

【日時】3月22日（日）午後1時～3時 【費用】無料

【対象】小学生以上の方500人（小学生は保護者同伴）

【申込】2月20日（金）までに、市コールセンター ☎222-4894へ電話。
多数時抽選。当選者には、はがきを送付。
当日は、当選はがきを持参。

札幌駅前通

Sapporo-ekimae-dori

札幌駅周辺地区と大通地区を地下歩道で結び、天候にかかわらず、快適に移動できるようにします。両地区に一体感を生み出し、さらに魅力のある都心を目指します。

札幌駅前通

Sapporo-ekimae-dori

沿道のビルと地下で接続

札幌駅前通に面した13棟のビルが地下通路に接続する予定です。ビルの地下階には、飲食店などの店舗が入り、地下通路から自由に入出りできるようになります。

にぎわいの空間を創出

各交差点の地下部分に設けた広場や、通路の両脇のスペースで、オープンカフェやコンサートなどのイベントを開催。にぎわいのある空間をつくります。



もっと詳しく知りたい方は 創成川通・駅前通パネル展

創成川の親水緑地空間と札幌駅前通地下歩行空間を、模型やパースなどで紹介します。

【日時】2月9日(月)、10日(火) 【日時】2月16日(月)～20日(金)
【会場】JRタワー東コンコース 【会場】市役所ロビー

EVENT イベント



アートに親しむ空間を創造

彫刻などのアート作品を置き、芸術に親しめる環境をつくります。

◎ やすだ かん せいだん てんび せいぼう 《安田侃》作品 「生誕」「天秘」「生棒」

創成川の緑地に置くために新たに制作した3作品4点の彫刻作品を設置。安田侃は北海道美唄市出身の日本を代表する彫刻家で、JR札幌駅やKitaraの彫刻作品で知られています。



Kitara前に置かれている安田侃の彫刻「相響」

◎ にしの こうぞう 《西野康造》作品

大通公園と交わる創成川上の地点に、直径19メートルの円形の作品を設置。歩いて渡ることのできる作品です。

◎ だんづか えいき 《団塚栄喜》作品

創成川の緑地全体に、一つのテーマに基づいた作品を多数設置します。

南3条通

南2条通

狸小路

南1条通

南大通

大通公園

二条市場

創成川通
Soseiwa-dori

創成川通
Soseiwa-dori

◎ 《安田侃》「生棒」

◎ 《安田侃》「天秘」

◎ 《安田侃》「生誕」

◎ 仮称・狸二条広場

信頼される市役所 を目指して

下水道談合事件や福祉分野での相次ぐ事件など、昨年は市役所のさまざまな問題が顕在化しました。市役所は現在、これらの問題を契機に改革に着手しています。今回は談合事件と福祉分野におけるこれまでの取り組みをお伝えします。

問い合わせ先

下水道談合については、総務局総務課☎211-2164
福祉関係については保健福祉局総務課☎211-2932
児童虐待に関する緊急対策については教育委員会総務課☎211-3825

市民の皆さんからたくさんのご意見が寄せられています

市民
の声

〈下水道談合事件〉

入札で安く発注できるものを談合で高く落札し、税金が不正に使われていたなんて許し難いことです。

かかわった職員の処分や内部改革を進めるだけでなく、談合の温床となる職員の天下りもなくすべきです。

市長
から

談合、とりわけ官製談合などというのは、決してあってはならないものです。市が官製談合の指摘を受けたことについて、市民の皆さんには大変申し訳なく、おわびを申し上げます。

現在、第三者委員会を設置し、徹底した調査を進めています。談合は適正な競争を阻害し、結果的に市民に損害を与える行為です。わたしは、談合を「根絶やし」にしなければならないとの決意を新たにしています。談合が起きた原因を究明し、退職者に対する市への営業行為の規制強化も含めて、実効性のある根絶策をまとめていきます。

市民
の声

〈福祉行政の在り方〉

女性が8年間も母親に軟禁された事件が発生する一方で、障害者手帳の偽装や生活保護の不正受給などを野放しにしていたことが分かりました。

市の弱者を守るシステムは機能していません。数々の事件を真摯に受け止め、二度とこのようなことがないようにしてほしいです。

市長
から

市民の安心・安全を守ることが、わたしたちの使命です。その思いを職員がしっかりと共有し、組織として支える体制があれば、今回の軟禁事件では、子供の不登校理由を解明するなど、もう一步踏み込んだ対応ができたはずです。一方の不正受給問題では、福祉サービスの悪用を発見した場合に、迅速に対応できる体制が整っていないことを痛感しました。

今後は、関係機関や職場内での情報共有を徹底するほか、困難事例を抱えた職員の相談・支援体制を強化し、迅速な対応を目指します。

昨年12月には、女性軟禁事件を真摯に検証し、児童虐待に関する緊急対策をまとめました。できるものから速やかに実施していきます。

市民
の声

〈市長のリーダーシップ〉

談合事件や女性軟禁事件など、最近の諸問題は、札幌市民としてとても恥ずかしい。

市長には、市民におわびするだけでなく、しっかりとした市政のかじ取りをお願いしたいです。

市長
から

昨年、市民の皆さんに不信感や不安を与えた談合や福祉の問題については、具体的な対策を確実に実行することで、信頼回復に努めていきたいと考えています。

今こそわたし自身のリーダーシップが問われるときです。リーダーシップを効果的に発揮できる組織体制の強化を図り、市役所のトップとして市役所改革を強力に進めていきます。さらに、職員には、「市民のためになるか」を第一の判断基準として仕事をしよう指導を徹底していきます。いま一度、「市民のための市役所」という原点に戻り、全職員が一丸となって市政の課題に取り組んでいきます。

現在までの取り組み

1

下水道談合事件

経緯

平成15年度から17年度に市が発注した下水道施設電気設備工事で、談合の疑いがあったため、昨年6月に公正取引委員会の立ち入り調査を受けました。その結果、落札業者についての意向を市が入札前に示す「官製談合」があったとされ、10月29日に市に対して「改善措置要求」が出されました。

第三者委員会を設置し、調査報告をまとめます

市は、行政分野に詳しい3人の弁護士からなる「第三者委員会」を設置。公正取引委員会から提供された資料や関係者からの聞き取りを基に、問題点や改善策についての調査結果を、3月末までにまとめ、公表します。

市では、下記の防止策を行ってきたにもかかわらず官製談合の指摘を受けた事実を重く受け止め、今回の調査結果に基づき、さらなる再発防止策を講じていきます。

✓ 第三者委員会の調査内容

- 職員が談合に関与していたか
- 関与していた場合は、関与の排除を確保する措置と、職員の賠償責任の有無、懲戒処分の可否

過去の取り組み

- 業務の発注部署と契約部署の分離
- 工事契約の予定価格の事前公表
- 民間企業への再就職者に対する、市への営業活動の制限 など

2

福祉に関する諸問題の発生

経緯

昨年、精神疾患のある母親が長女を長期間にわたって自宅で軟禁していた事件や、障がいの偽装による身体障害者手帳の不正取得、生活保護の不正受給などが相次いで判明。関係機関の連携不足や困難事例に対処する体制の不備が浮き彫りになりました。

対策会議を設置し、業務の改善に取り組みます

制度を公平に運用し、社会的弱者を救済していくことは福祉行政の基本です。さまざまな問題の発生を受け、関係部局からなる「市民の期待に応えられる福祉職場づくり本部会議」を設置し、①職員の意識向上、②業務体制の充実、③地域との連携—といった観点から改善に取り組んでいます。

✓ 本部会議での主な対応策

- 職場間の情報を共有するための仕組みづくり
- 地域からの情報を受け入れる体制の整備
- 業務マニュアルの再整備、研修の見直し
- 職員体制の充実

女性軟禁事件を受けた緊急対応

女性軟禁事件では、「児童虐待予防緊急対策本部会議」を設置し、軟禁が長期化した原因を分析。再発防止に向けた対策をまとめました。

本部会議の報告書はホームページからもご覧になれます

再発防止に向けた緊急対策

- ① 職員の意識改革・研修の充実、マニュアルの作成
- ② 各機関の機能の強化

教育委員会内に専門家などからなる「学校支援相談窓口」を設置

学校と関係機関の連携および支援を図り、教職員による子供の不登校理由の究明を行う

区役所の担当窓口を明確化

情報収集と関係機関の調整を行う

児童相談所の職員を教員を含めて増員

区役所などでは対応が難しい緊急かつ困難な事案に速やかに対応する

地域の関係機関で構成する、各区の「児童虐待予防・防止ネットワーク会議」と、市の「要保護児童対策地域協議会」を一元化

きめ細かく対応できる地域の連携体制を構築する

www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/information/report.html

雪について一緒に考えてみませんか

寄せられた ご意見を紹介

寄せられた声の総数
175通

- 郵便・はがき……108通
 - ファクス……27通
 - Eメール……40通
- (広報クイズの意見含む)

昨年12月号に掲載した雪対策の特集に対して、たくさんのご意見が寄せられました。今回は、寄せられた声の一部を紹介します。

ベスト
3

- 1位** 22件…パートナーシップ制度など、除排雪の仕組みへの理解が深まった
- 2位** 17件…ルール違反対策をしてほしい
- 2位** 17件…除排雪などをもっと手厚くしてほしい

※紹介しているご意見は、誌面スペースの都合から一部を抜粋して掲載しています

このページに関するお問い合わせは、雪対策室計画課 ☎211-2682へ



第1位
22件
除排雪の仕組み

「排雪の制度を知らなかった」

排雪時に両端を残していくのを不思議に思っていました。記事を読んで理由が分かりました。

(厚別区・40代・男性)

第2位
17件
除排雪への要望

「玄関前は広く空けてほしい」

除雪する方も大変だと思えますが、玄関前が広く空くように雪を取ってほしいです。

(厚別区・60代・女性)

第2位
17件
ルール違反

「道路への雪出しをやめてほしい」

除雪車が除雪した後で、自宅の雪を道路に出す人がいます。自分勝手な行動はやめてほしいと思います。

(東区・後藤 康枝さん・62歳)

「路上駐車を指導してほしい」

車道や歩道を駐車場として利用している人がいるので、パトロール指導してほしい。

(白石区・60代・男性)



札幌市から

道路への雪出しや路上駐車については、さまざまな場面で防止を呼び掛けてきました。今冬から防止に向けた取り組みをさらに強化し、地域や警察と連携したパトロールも行っていきます。

その他

「雪は楽しいもの」

子供と雪で遊んだり、雪で冷やしてアイスを作ったりしています。気の持ちようでも楽しいものです。

(南区・30代・女性)



「田舎の地域の交流が大切」

近所の方がボランティアで排雪してくれるので、とても助かっています。普段からの交流が大切だと思います。

(南区・50代・女性)

「公園利用は良いアイデア」

公園を雪置き場にするのはとってもいいアイデアだと思います！ 近くの公園に雪を置けるか、土木センターに確認してみたいと思います。

(東区・吉村 佳里さん・24歳)

札幌市からの補足

「遊具などの破損に気を付けて雪を搬入する」「春先に雪割りやごみ拾いを行う」など、地域で一定のルールを決めて、公園を雪置き場に利用しています。

新しい雪対策の計画を策定します

今後10年間の雪対策の指針となる計画を、来年度策定します。

計画策定に当たって、学識経験者や市民委員などからなる検討委員会が、市の雪対策の目指すべき姿などを議論し、市への提言書としてまとめました。これは、新計画の基となるものです。

この概要版を3月19日(木)まで区役所、まちづくりセンターなどで配布しています。ぜひご覧ください。

シリーズ まちづくり 第3回 最前線

今、身近な暮らしの中で着実に広がっているのが、市民の皆さんによるまちづくり活動。その活動の様子や、そこに集う皆さんの思いをシリーズで紹介していきます。

【今月のまちづくり活動団体】 北海道映像産業 振興連盟

映像関係の企業や団体からなるNPO法人。札幌市のフィルムコミッションと協力し、北海道の映像産業を活性化するため、人材育成や市場開拓を行っています。

- フィルムサポーター会員/145人
- 開設年月/2007年2月
- ☎616-3555
- ホームページ www.hfa.gr.jp

代表理事の
やまの ひさし
山野久治さん
が紹介します

札幌の映像産業の
振興を図る!



現在登録しているエキストラは、8歳～77歳の126人。研修を行い、レベルアップを図っています

雪と自然を世界に売り込む

皆さんは、札幌の魅力は何ですかと聞かれてすぐに答えられますか？

海外から見た場合、「雪の降る美しい景色と雄大な自然」。これが、札幌の魅力ではないでしょうか。

わたしたちは、この「雪と自然」という魅力を武器に、世界中に札幌を売り込み、映画やテレビ、CMなどの撮影場所として使ってもらうことで、札幌の映像産業を盛り上げていく取り組みを行っています。

映像産業を札幌の基幹産業に

札幌に撮影隊が来ることで、映像関連産業が活性化するのはもちろん、宿泊や飲食などをするので、直接的な経済効果が生まれます。

また、テレビや映画などで映像が流されることで、札幌の知名度が飛躍的に向上し、観光客が増加します。これにより市内のさまざまな産業に活気もたらされるのです。

札幌の自然の中や街頭などでの撮影を誘致・支援する専門組織「さっぽろフィルムコミッション」が、平成15年に市の組織として誕生しました。わたしは、それ以前から撮影場所の調整などコーディネートの仕事を行っており、常々映像産業が札幌の基幹産業になると考えていました。そのため、このフィルムコミッ

ションの設立をきっかけに市内の映像にかかわる業者をまとめ、現在の活動を開始しました。

札幌のPRと人材育成

活動の中心となるのが「札幌」の魅力発信。市のフィルムコミッションと一緒に、韓国やカンヌなど世界各地の映画祭を訪れ、世界に向けてPRを行っています。

また、撮影の際に必要な通行人などのエキストラの育成にも力を入れています。年に数回、ウォーキングなどテーマを決めた演技講習を行い、エキストラの質が日本で一番と言われるよう努力を重ねています。

さらに、制作スタッフの教育にも力を入れ、将来の札幌の映像産業を支える人材を育成しています。

札幌を日本一の映像都市に

知名度があり、雪と自然という強みもある北海道・札幌は、日本で最高の映像都市になる素質を持っています。

「雪の場面なら札幌で撮影したい」と世界中から言われるようなまちになれば、うれしいですね。

みんなで 一つのものを つくり上げる喜び

エキストラとして
さまざまな撮影に
参加している
わたなべ ゆみ
渡辺 由美さん

寒い屋外での撮影に何時間もかかるなど大変なこともあります。たくさんの人と一緒に一つの作品をつくり上げる連帯感が楽しくて、年に数回、ドラマや映画のエキストラとして撮影に参加しています。都合の良いときだけで大丈夫なので、皆さんもやってみませんか？

寄付で まちづくりに 参加を!

「市民まちづくり活動促進条例」の施行に伴い、市では、皆さんのまちづくり活動を応援する新たな基金「さぽーとほっと基金」を設置しました。忙しくて活動に参加できない方も、「寄付」でまちづくりに参加しませんか。環境・福祉などの活動分野や、登録団体を指定して寄付することができます。

詳細 市民活動促進担当 ☎211-2964 ホームページ www.city.sapporo.jp/shimin/support
100万円以上の高額寄付者(平成20年9月～12月): 杉山宏二さん

市議会の動き

平成20年度一般会計
補正予算などを可決
～平成20年第4回定例会

12月11日に閉会した第4回定例会の中から、
12月4日以降の審議内容についてお知らせ
します。

編集●札幌市議会事務局 ☎211-3164 FAX218-5143 市議会ホームページアドレス●www.city.sapporo.jp/gikai

代表質問から

今回の定例会では、十二月四・五日の二日間の日程で代表質問を行いました。その中から主なものをお知らせします。

児童虐待への対策

しのだ 江里子(民主党・市民連合)

問 虐待により心的外傷を受けた子供のケアの観点から、各区に設置されている「虐待予防・防止ネットワーク会議」の構成メンバーには、児童心理士や児童精神科医も加えるべきと考えます。また、この会議を法的な位置付けがはっきりしている「要保護児童対策地域協議会」に移行し、一元化すべきと考えますが、いかがでしょうか。



答 区における要保護児童対策の実効性を高めるため、ネットワーク会議を地域協議会

の下に再編し、一元化するとともに、必要に応じて児童精神科医などの専門家に参加を求め、個別事案への対応を検討していきたいと考えています。

問 母子保健は保健福祉局、児童福祉は子ども未来局という所管局の縦割りに影響を解消するため、市民に身近な区役所の福祉部門に、総合的な児童虐待対策を行う体制を早急に整備すべきと考えますが、いかがですか。

答 区における体制の整備については、児童虐待予防緊急対策本部や専門家による第三者機関において、業務連携や組織の在り方について検討・検証を進めています。

福祉的な支援を必要とする方への対応の充実には、市民本位の視点と各部門の強固な連携、人員や体制の整備が必要であり、現在行っている議論を踏まえて、可能なところから着手し、できるだけ早期に組織体制の充実を図りたいと考えています。

バス路線継承問題

横山 峰子(自民党)

問 今回の追加補正予算で、ジェイ・アール北海道バス株式会社に対して約五千万円を補償することになりました。多くの判断ミスが重なり、市民に大きな不安と混乱を与え、財政負担をも強いる結果となったものであり、結果責任は避けられないと考えますが、市長の見解を伺います。

答 バス路線の廃止届が提出された平成二十年六月以降、市民の足に空白を生じさせないことを大前提に対応してきました。時間的な制約がある中で、選択肢のうち最善のものを選ばなくてはならないという状況において判断した結果であり、判断ミスはなかったと認識しています。

問 市長は、自身に対して10%一カ月の減給処分を科し、この措置は妥当としています。バス路線維持の重要性について、認識の甘さと判断ミスがあったと言わざるを得ません。責任の取り方としては、あまりにも軽い処分であり、市民の納得を得られるものではないと考えますが、市長の

見解を伺います。

答 これまでの本市の対応や説明の過程で、結果として市民の皆さまに大変なご心配を掛け、混乱を招いたことについて、市政を預かる者として市民の皆さまにおわびをしなければならぬという思いで、減給処分を決定したものであり、ご理解いただきたいと考えています。



水道料金のクレジットカード収納

阿知良 寛美(公明党)

問 法改正により、クレジットカードによる使用料などの支払いが可能となりました。道内では、北ガス・ほくでんに続いて、市立札幌病院でも既に実施しており、水道料金への導入要望は大きくなっています。市民サービス向上などの点から、導入すべきと考えますが、いかがですか。

答 支払い方法の選択肢が広がり、市民サービスの向上につながることから、実施を

討したいと考えています。

具体的には、カード会社などの選定や、クレジットカード収納に対応したシステム改修を来年度中に行い、市民への周知に必要な期間を見定めたと上で、実施時期を決定したいと考えています。

問 クレジットカード収納は未納が生じないため、収納率の向上や徴収経費の削減が期待できる一方、システム改修費用やカード会社への手数料が発生します。費用対効果をどのように見込んでいるのか伺います。

答 経費は現在よりも増加すると見込まれますが、今後、より一層の業務効率化に努めていきたいと考えています。



もみじ台団地の 高齢化対策

村上 仁(共産党)

問 もみじ台地域は、高齢化が市内最速で進行しています。そこで、平成十九年に、市営もみじ台団地に福祉エリアを

特別に設けるなどの新たな施策を求めたのに対し、「団地全体の再生を検討する必要がある、総合的に取り組む」との答弁がありました。その後、どのような計画と取り組みがなされたのか、進捗よく状況を伺います。

答 住宅施策をまとめた「札幌市住宅基本計画」を、平成二十三年度をめどに見直す準備を進めており、時代の要請に合わせて市営住宅をどのように再生していくべきか、検討する必要があります。とりわけ、高齢化の著しい地域における団地の再生には、福祉施策と住宅施策の緊密な連携の下、どのような施策展開が適切かを検討すべきと考えています。



介護予防センターの 充実強化

坂 ひろみ(市民ネット)

問 市長は公約で「地域包括支援センターの増設を進め

る」としていますが、身近な地域で介護予防を推進するためには、介護予防センターの役割を高め、両者を連携させることが欠かせません。

高齢者の地域活動を支援するコーディネートターの養成や、介護予防センターの増設など同センターの充実強化を図るべきと考えますが、いかがですか。

答 本市の独自事業で設置している介護予防センターの機能強化について、国の介護ビジョンの進捗よく状況を見ながら、地域包括支援センターの増設や増員などの整備計画と一体的に進めたいと考えています。

●総務委員会<12月17日>発寒清掃工場(西区発寒15の14)を視察しました。

●財政市民委員会<12月9日>「白石区、厚別区のバス路線存続について市民負担を最小限とすることを求める請願」の審査を行い、継続審査としました。また、「市民交流複合施設の建設及び北海道厚生年金会館の購入に反対する陳情」の審査を行い、不採択とすべきものと決定しました。

●文教委員会<12月9日>「札幌を『子どもの笑顔が輝くまち』に保育予算の大幅増額を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。また、札幌市民ホール(中央区北1西1)を視察しました。

●厚生委員会<12月8日>母親により女性が長期間軟禁された事案、肢体不自由の偽装による福祉サービスの不正受給および老人バス事業の見直しについて、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。

<12月9日>福祉灯油に関する陳情2件の初審査を行い、継続審査としました。また、敬老優待乗車証の利用者負担割合引き上げに関する陳情37件の初審査を行い、不採択とすべきものと決定しました。

<12月15日>新たな産婦人科救急医療体制整備の進捗よくと、高齢者保健福祉計画(第5期)・介護保険事業計画(第4期)策定の中間報告について、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。

●建設委員会<12月9日>道路維持管理基本計画と、(仮称)札幌市河川環境基本計画(素案)について、建設局から説明を受け、質疑を行いました。

このほか、12月9日には、関係する常任委員会において、本会議から付託された議案について、それぞれ審査を行いました。

☑可決された議案など

●一般会計補正予算

主に次の内容で総額20億299万円を補正するものです。

- ①石油製品価格の高騰に係る高齢者などに対する灯油購入資金の貸し付けに必要な経費
- ②国の補正予算に関連する道路の改良、学校の耐震補強などの経費
- ③篤志家からの寄付追加により奨学基金を追加するための経費
- ④敬老優待乗車証の利用上限額引き上げに関する経費
- ⑤バス問題に伴うジェイ・アール北海道バス(株)への損失補償の経費など

このほか、合計17件が可決され、人権擁護委員候補者推薦の件については、適当と認められました。

☑可決された意見書・決議

- 「食の安全確保」への取り組み強化を求める意見書
- 医師不足を解決し、救急医療体制の確立を求める意見書
- 雇用を守り、失業者の生活と再就職への支援を求める意見書
- 暮らせる年金の実現を求める意見書
- インターネット上で実写画像を無料で提供する地図検索サービス機能に関する意見書
- 地方分権に関する決議
- 石油価格高騰に伴う生活困窮者及び中小・零細事業者等への支援強化を求める決議

委員会の主な活動状況

12月5日～1月10日

第1回定例会のお知らせ

平成21年第1回定例会は、2月12日(木)から3月30日(月)まで開かれ、各会派の代表質問は2月17日(火)から3日間行われる予定です。